

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ラオス国

日付：2013年5月30日

報告書名：平成24年度 日本 NGO 連携無償資金協力 中間報告書

平成24年度 日本 NGO 連携無償資金協力 中間報告書

2013年5月30日

事業名	ルアンパバーン県における住民参加による学校教育環境改善事業 The Community Based School Environment Improvement in Luangprabang	5 lines
事業対象地	ラオス国ルアンパバーン県ヴィエンカム郡	
事業期間	事業期間：2012年12月1日～2013年月11月30日	
公的資金種別	平成26年度 日本 NGO 連携無償資金協力	
総支出・返還金	契約額：241,994 米ドル（支出額：51,066.6 米ドル）	
プロジェクト 目標および、達 成度	上位目標：対象小学校における学習環境が改善される。 校舎、トイレの建設、給水設備の整備を行っており、現時点で達成さ れていない。	～10 line
これまでの 実施内容・状況	(ア) 小学校建設 ドンケオ小学校及びプーカン小学校の校舎建設が着工された。 小学校校舎が完成すれば、多くの児童が、雨風や強い日差しにさらさ れず、安全で学習に適した環境が整えられる。 (イ) 教員・住民代表が学校運営を行うための活動 本事業の全プロセスにかかわる住民組織として、教員と住民代表から なる「学校建設委員会」が設置された。この委員会により、学校建設 の進捗の確認と住民への情報共有、木材調達のための森林局への申請 書類準備と申請、土盛りといった住民が参加する建設作業が行われ た。また、教員と村教育開発委員会によって「学校配置図」が作成さ れた。また、学校運営研修会を実施し、どのように学校運営に取り組 んでいくかを話し合い、「学校運営活動スケジュール」としてまとめ た。 (ウ) 児童・教員・住民代表が学校施設の維持管理を行うための活動 現在、学校施設の建設中であり、中間報告時点で活動はまだ実施さ れていない	2/3 page

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ラオス国

日付：2013年5月30日

報告書名：平成24年度 日本 NGO 連携無償資金協力 中間報告書

	<p>(エ)教育行政官が学校運営の助言を行うための活動</p> <p>建設会社を交えた調印式、弊会が実施するモニタリングには、常に県と郡の教育行政官が同行し、適宜、住民や教員に助言をしている。また、教員や住民は行政官に直接連絡することができ、必要に応じて行政官自ら建設現場に赴き、進捗を視察している。各学校間のモニタリングツアーの際、郡教育事務所の行政官から、村長、校長、そして建設会社に対し、改めて、それぞれが協力し合い質のよい学校建設が行われるようにとの助言があった。</p>	
課題と対応策	<p>建設の進捗はやや遅れていることから、建設会社とスケジュールの見直しを行い、日々の建設のスピードを上げると共に、毎週定期的に進捗確認を行うことで、さらなる遅延や問題発生にも迅速に対応できる体制を作っている。また、建設が始まって以降、当会はスケジュールや進捗状況に関して建設会社との連絡を密にとっている。建設開始当初、両校において、土台や柱、壁等の構造をチェックしながら作業をする役割のエンジニアと作業員の人数が不足していたが、この点も当会と建設会社の話し合いにより、現在は両校とも、人数は倍近くに増やしており、建設の質を保ちながら遅れを取り戻す予定である。また、学校や村とも連絡を密に取りながら進めていく。今後、建設進捗50%、70%の時点で検査を行う。3教室のドンケオ小学校は6月末、6教室（5教室と職員室1室）のプーカン小学校は、7月末の建設完了を目指して事業を進める。</p>	～1page